

## 再評価結果（平成28年度事業継続箇所）

担当課： 環境安全課

担当課長名： 森山 誠二

<b>事業名</b> スマートICアクセス補助 町道 橋爪1号線	<b>事業区分</b> 市町村道	<b>事業主体</b> 岐阜県養老町
<b>起終点</b> 自：岐阜県養老郡養老町橋爪字岡ヶ鼻 至：岐阜県養老郡養老町橋爪字南川原	<b>延長</b> 0.78 km	
<b>事業概要</b> 町道橋爪1号線は、養老SAスマートICへのアクセス道路であり、地域の活性化に向けて、物流網強化による企業誘致の促進、雇用拡大、観光需要の促進など、多面的な整備効果を目的としている。		
H25年度事業化	H26年度用地着手	H27年度工事着手
<b>全体事業費</b> 4.5億円	<b>事業進捗率</b> 72%	<b>供用済延長</b> 0 km
<b>計画交通量</b> 1,500台/日		
<b>費用対効果分析結果</b>	<b>B/C</b> (事業全体) 6.8 (残事業) 11.5	<b>総費用</b> (残事業)/(事業全体) 2.5/4.3億円 事業費：1.3/3.1億円 維持管理費：1.2/1.2億円
	<b>総便益</b> (残事業)/(事業全体) 29/29億円 走行時間短縮便益：.19/19億円 走行経費減少便益：5.6/5.6億円 交通事故減少便益：4.7/4.7億円	<b>基準年</b> 平成28年
<b>感度分析の結果</b> (事業全体) 交通量：B/C=5.5~6.8(交通量 ±10%) (残事業) 交通量：B/C=9.9~11.5(交通量 ±10%) 事業費：B/C=6.4~7.4(事業費 ±10%) 事業費：B/C=11.0~12.0(事業費 ±10%) 事業期間：B/C=6.8~7.6(事業期間±20%) 事業期間：B/C=11.2~11.7(事業期間±20%)		
<b>事業の効果等</b> ①地域産業の支援 養老SAスマートICへのアクセス向上による既存企業に対する利便性向上や新たな企業誘致の促進 ②高速道路へのアクセス強化による交通渋滞の緩和 周辺道路における慢性的な渋滞や混雑の緩和 ③観光客の増加と地域産業振興の支援 回遊型観光圏の形成されることによる観光客の増加 ④地域防災への支援 第一次緊急輸送道路へのアクセス機能強化 ⑤地域医療の支援 高度救急医療センター「岐阜経済大学医学部付属病院」への救急搬送時間の短縮		
<b>関係する地方公共団体等の意見</b>		
<b>事業評価監視委員会の意見</b> 事業主体の対応方針（案）「継続」を了承する。		

事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等

- ・一級河川牧田川に架橋する(仮称)橋爪大橋が事業化(完成予定は未定)
- ・近郊に新たな工場(未来工業)が進出

事業の進捗状況、残事業の内容等

用地取得率100%、事業進捗率約72%

事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等

今後の事業の見通し:平成30年6月に完成供用を予定(公表)

施設の構造や工法の変更:

- ・他工事で発生土を盛土部に有効利用

対応方針

事業継続

対応方針決定の理由

養老SAスマートIC及びアクセス道路の完成は、地域間の連携を推進し、安全で円滑な交通を確保することにより、地域交流・産業振興の発展、企業誘致の促進に大きく寄与する。地元住民および周辺企業から事業の継続、早期完成の強い要望がある。

事業概要図



※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。  
※ 総費用及び総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。